

令和5年度 事業報告について

(公益財団法人 静岡県生活衛生営業指導センター)

生活衛生関係営業（以下「生衛業」という。）の経営健全化及び振興により、衛生水準を維持向上させ、利用者や消費者の利益の擁護を図ることを目的として以下の事業を実施した。

1 国・県補助事業(名称：生活衛生関係営業衛生確保等指導費)

(1) 相談指導事業

ア 中央相談指導事業

生衛業者、一般消費者・利用者の相談や要望に対応するため、静岡県生活衛生営業指導センター（以下「指導センター」という。）相談室において、生衛業者への経営相談、経営上必要となる開業資金や設備資金等の融資相談、消費者の苦情等に関する相談指導を行った。

相談内容	融資	経営	衛生	税務	苦情	その他	合計
件数	90件	42件	8件	12件	4件	32件	188件

融資申込実績：一般貸付：27件 3億4,893万円、振興貸付：69件 5億1,955万円

イ 出張相談指導事業

生衛業者の相談や要望により広く対応するため、食品衛生協会が開催する「食品衛生責任者養成講習会」や生衛業者が実施する会合等の開催場所に出向いて行う融資相談、生衛業者の施設へ訪問して指導を行った。

(ア) 食品衛生責任者養成講習会等の出張相談

実施回数(延べ人員)	相談内容及び件数
43回(43人)	融資67件、税務4件、衛生3件、経営39件、その他27件(合計140件)

(イ) 訪問指導

実施回数(延べ人員)	相談内容及び件数
66施設(66人)	融資26件、経営27件、その他13件(合計66件)

ウ 生活衛生関係経営改善資金融資等指導事業

日本政策金融公庫融資の利用促進を図るため、相談指導業務を行った。

また、各生活衛生同業組合（以下「生衛組合」という。）、日本政策金融公庫、当指導センター三者による「融資説明会」を開催して、情報の共有化を図るとともに、連携して経営特別相談員の活動を指導・支援した。

経営特別相談員による融資相談件数(日数)	融資説明会の開催 (各生衛組合事務局、日本公庫、センター)
31件(38日)	令和5年8月25日

エ 生衛業再生特別支援事業

相談指導業務の中で、経営状態によって必要と判断した事案に対しては、経営の健全性を確保するため、中小企業診断士による支援を行った。

指導件数：4件

オ 分野調整事業

大企業等の事業進出による既存生衛業者との紛争を解決するための調査、調整等を行う事業であるが、当事者間の調整等を行うような事案の発生はなく、事案の発生に備え、静岡県分野調整事業協議会を開催し、他県の事例に基づく検討や生衛業に関する現状等情報交換を実施した。

協議会開催	協議内容等
令和6年3月14日 (会長 大坪 禮ほか 委員9名で構成)	調整事業にあたる事案はなく、静岡県ホテル旅館生衛組合専務理事から「最近のホテル旅館の状況」の説明を受け、委員間で情報共有を図るとともに意見交換を行った。

(2) 情報化整備事業

日本政策金融公庫の融資関係情報や指導センター主催の各種セミナー・研修会等の情報をホームページ上に掲載した。

また、パソコン教室の主宰者をアドバイザーとして招いて「情報化委員会」を開催し、指導センターや各生衛組合のHPに関する意見交換を実施し、生衛業の生産性向上を図るためのデジタル化手法や、ChatGPTの活用方法等に関する説明会を行った。

委員会開催	主な議題	指導センター情報発信回数
令和6年1月25日	・生産性や収益力向上を図るためのデジタル化手法 ・ホームページの現状課題	16回更新 (対前年33%増加)

(3) 後継者育成支援事業

生衛業への理解と就業を支援するため、小・中・高校生や短大生などを対象としたインターンシップモデル事業を実施した。

後継者育成支援協議会（森川理事長ほか委員9名で構成）	
令和5年4月25日・令和6年3月12日の2回開催	
鮓商組合：小・中・高生及び親を対象とした寿司に関する講座、実技、体験等 （1校開催、小学9名、中学2名、高校3名+大人10名）	
料理業組合：専門学校生を対象とした料理講習会	（1校開催、生徒28名）
理容組合：小学6年生を対象とした理容体験学習	（1校開催、児童111名）
美容業組合：小学6年生を対象とした美容講習会	（3校開催、児童202名）

2 静岡県単独補助事業(名称：生活衛生関係営業対策事業費)

(1) 生活衛生関係営業対策事業

消費者ニーズの高度化・多様化等消費構造の変化に的確に対応し、生衛業の経営基盤の強化を図るため、次の事業を行った。

ア サービス向上事業

(ア) センター事業

・生衛業に対し経営セミナーや研修会を開催した。

項目	回数	参加者
セミナー等	9回	295人

・消費者団体連盟と生衛業との意見交換会や勉強会を実施した。

項目	回数	参加者
意見交換会	3回	105人
勉強会	1回	71人

(イ) 組合事業

サービスの質を向上し、需要を開拓するため、「すしの日」・「映画の日」のキャンペーンや組合独自のPR冊子の作成、また各種研修会等を行った。

実施組合	船商、麺類業、社交飲食業、料理業、食肉、映画興行、ホテル旅館、クリーニング 合計8組合
------	---

イ 人材育成事業

(ア) センター事業

人材育成のためのITを活用した研修会を開催した。

講座名	回数	参加者
Excel 応用講座	4回	6人
画像編集講座	4回	4人
パソコン基礎講座	4回	6人
Word 応用講座	4回	6人
合計	16回	延べ88人

(イ) 組合事業

組合員の技術向上のための講習会等を行った。

実施組合	飲食業、理容、美容業 合計3組合
------	------------------

ウ 健康・環境対策事業

(ア) センター事業

栄養士会協力のもと、県民の健康維持・増進のため飲食店における「健康な食事」推進事業や高等学校や飲食店等を利用して外食利用者に対する栄養講習会を実施した。

項	目	回数等	参加者
飲食店における「健康な食事」推進事業		2ヶ所	31人
栄養講習等	高校	7校10回(*)	170人
	消費者	県内86ヶ所	3,734人

*静岡県立下田高校南伊豆分校、静岡県立御殿場高校、静岡県立静岡農業高校、静岡県立静岡中央高校、静岡県立清流館高校、静岡県立磐田農業高校、静岡県立浜松江之島高校

(イ) 組合事業

組合が実施する健康入浴の取組に対する支援を実施した。

実施組合	公衆浴場業
------	-------

エ 効果検証・公表事業

当指導センターが実施する相談指導、研修等事業の効果的運営を図るため、外部委員による事業評価委員会を開催して意見・提案等を伺い、審議結果を業務に反映させた。

評価委員：会長 ^{おおつばもろみ} 大坪 禮（静岡産業大学総合研究所所長）他外部委員5名
開催日：令和6年1月24日
内容：令和5年度の事業内容及び進捗について説明し、評価を受けた。
結果の公表：指導センターホームページにて公表

(2) 公衆衛生活動事業

生衛組合及び指導センターの情報収集、発信等を通して生衛業の活性化を図るため、次の事業を行った。

- ア 日本政策金融公庫資金融資に係る推薦事務及び指導
- イ 各生衛組合及び指導センター役職員の研修会等への参加
- ウ 広報紙「生衛しずおか」の発行、パンフレット等作成配布
- エ 経営特別相談員の活動中の事故に備えた交通事故傷害保険への加入

融資推薦・指導	研修会等参加回数	広報紙等の作成配布	傷害保険加入
一般：26件	1回	「生衛しずおか」 3,500部発行	特相員全員加入 (35名)

・研修会：全国センター主催「生衛業経営セミナー（栃木）」へ参加

3 静岡県受託事業

(1) 生活衛生営業指導業務委託事業

理容、美容業、映画興行、公衆浴場業及びクリーニングの5業種についての衛生水準の維持向上を図るため、各生衛組合から推薦された生活衛生営業指導員による施設の構造設備及び衛生管理に関する巡回指導を行った。 (単位：件)

理容	美容業	映画興行	公衆浴場業	クリーニング	合計
(2,159)	(5,161)	(12)	(8)	(1,441)	(8,781)
817	904	4	5	127	1,857

()内：令和5年3月31日現在営業許可施設数

4 全国生活衛生営業指導センター受託事業

(1) 経営特別相談員研修事業

経営特別相談員が経営や融資に関する情報を蓄積し、生衛業者の相談指導に適切に対応するため、研修会を開催した。

特相員数(令和5年度)	研修会開催回数(参加者数)
35人	1回(8月3日 静岡市 男女共同参画センター「あざれあ」 29人)

研修内容：衛経の推薦事務に係る留意事項等、経営の近代化・合理化、労務管理、特相員の役割と生衛組合を取り巻く環境

(2) 景気動向調査事業

生衛業の健全な発展や融資制度の充実を図るため、生衛業者に対する景気動向調査を実施した。【6月、9月、12月、2月の4回、12組合の調査対象70施設へ調査票による調査】
事業内容：企業形態、業界全体の景気動向、設備投資の動向、経営上の問題点等の調査

(3) 経営状況調査等調査事業

生衛業の健全な発展と経営の安定化を図り、今後の生衛業に対する諸施策を検討・提言していくため、生衛業の経営状況調査を定期的実施し、生衛業者に情報提供した。

【6月、9月、12月、2月の4回、調査対象施設(合計70施設)に対し調査票による調査】

事業内容：月次売上、原材料費、粗利益、平均客単価、人件費等の調査

また、8月25日に衛生水準の確保向上に係る事務局説明会議と10月30日に衛生水準の確保向上に係る推進会議を開催し、各生衛組合の行動計画策定を依頼した。

(4) 標準営業約款登録事業(生衛法第57条の13)

消費者の店舗選択の利便(消費者の利益擁護)を図ることを目的として創設された登録制度の浸透を図るため、次の事業を行った。

ア 標準営業約款の登録事務

対象業種(理容店、美容店、クリーニング店、麺類飲食店及び一般飲食店)の新規登録及び更新登録(単位：件)

業種	登録施設数 (年度当初)	新規登録	更新登録	登録抹消	登録施設数 (年度末)
理容業	777	2	2	0	779
美容業	28	0	0	1	27
クリーニング業	69	1	0	5	65
取次店	1	0	0	1	0
めん類飲食店営業	13	0	11	2	11
一般飲食店営業	28	0	1	3	25
計	916	3	14	12	907

イ 普及啓発

5業種の標準営業約款登録制度について、一般消費者及び業界への周知を図るとともに、業界と連携して新規登録者の掘り起しを行った。

(登録店は、厚生労働大臣が定めた基準に従い、安全で衛生的な営業を行うとともに、損害賠償保険への加入が義務付けられている。)

○Sマーク（標準営業約款）のPR街頭キャンペーン
・11月17日、JR静岡駅北口地下広場でパンフ、啓発グッズを配布
○「ふじのくに」（静岡県公式ホームページ）へのバナー広告（11月中）
○静岡県消費者団体連盟発行「第23回消費者フォーラム」冊子への広告掲載
○静岡市食品衛生協会「食協ニュース」新年号への広告掲載

(5) クリーニング師等研修事業(クリーニング業法第8条の2及び3)

クリーニング師等資質の向上を図るため、厚生労働大臣が定めた基準に従い研修を行った。
(研修・講習とも3年を超えない期間ごとに受けなければならないと法で定めている。)

区分	クリーニング師研修	業務従事者講習会
開催回数	3回	3回
受講者数	213人	93人

5 その他目的を達成するために必要な事業

生衛業界の活性化と事業の円滑な推進を図るため、各生衛組合や関係団体、県庁所管課、保健所等との連携を密にし、情報収集や活用、情報の共有化に努めた。

また、叙勲、表彰の内申等の支援を行った。

令和5年度表彰者数

種別	叙勲・褒賞	厚生労働大臣	知事	理事長感謝状
人数	1人	3人	9人	6人

6 静岡生衛会館管理事業

生衛組合の円滑な運営や生営業の振興を図るため、共同の研修施設である静岡生衛会館を適正に管理するとともに、研修室を貸し出し、生営業に係る研修事業を支援した。

令和5年度の施設利用件数

区分	利用回数	前年比
第1研修室	67回	101.5%
第2研修室	34回	73.9%

7 基金運営事業

共同の研修施設（静岡生衛会館）整備のために基金を設けており、定額の資金を運用している。現在、基金の原資は11,843,437円で、令和5年度は生衛会館西側外壁全面と正面玄関側外壁の雨漏り補修工事を実施した。

8 諸会議の開催

(1) 理事会の開催

年月日	場 所	主 な 付 議 案 件
5.6.5	静岡生衛会館 (第一研修室)	報告事項 (1)理事長等の職務執行状況の報告 議決事項 (1)令和4年度事業報告書の承認 (2)令和4年度計算書類の承認 (3)生活衛生営業振興助成交付金基金の取崩の承認 (4)理事候補者及び監事候補者の選任 (5)事務局長の選任 (6)令和5年度定時評議員会の開催の承認
5.6.22	静岡生衛会館 (第一研修室)	議決事項 (1)理事長の選定 (2)副理事長及び専務理事の選定 (3)代表権のある副理事長の選定 (4)令和5年度賛助会員会費及び納入時期の承認
6.2.16	静岡生衛会館 (第一研修室)	報告事項 (1)理事長等の職務執行状況の報告 議決事項 (1)令和5年度一般会計収支補正予算書の承認 (2)生活衛生営業振興助成交付金基金の取崩の承認 (3)令和6年度事業計画書の承認 (4)令和6年度一般会計収支予算書及び生活衛生営業振興助成交付金基金収支予算書の承認 (5)令和6年度会費及び負担金の賦課並びに納入の承認 (6)令和6年度賛助会員会費及び納入時期の承認 (7)令和6年度役職員の報酬及び事務分掌の承認 (8)令和6年度資金運用計画の承認 (9)補欠理事候補者の選任 (10)令和5年度臨時評議員会の開催の承認

(2) 評議員会の開催

年月日	場 所	主 な 付 議 案 件
5.6.22	静岡生衛会館 (第一研修室)	報告事項 (1)令和4年度事業報告 (2)令和4年度資金運用報告 議決事項 (1)令和4年度計算書類の承認 (2)生活衛生営業振興助成交付金基金の取崩の承認

		(3)役員等の選任 (4)令和5年度賛助会員会費及び納入時期の承認
6.3.8	静岡生衛会館 (第一研修室)	報告事項 (1)理事長等の職務執行状況の報告 (2)令和5年度一般会計収支補正予算書 (3)生活衛生営業振興助成交付金基金の取崩 (4)令和6年度事業計画書 (5)令和6年度一般会計収支予算書及び生活衛生営業振興助成交付金基金収支予算書 (6)令和6年度資金運用計画 議決事項 (1)令和6年度会費の賦課及び納入の承認 (2)令和6年度賛助会員会費及び納入時期の承認 (3)令和6年度役職員の報酬及び事務分掌の承認 (4)役員等の選任

(3) 監査会

年月日	場 所	監 査 内 容
5.5.22	静岡生衛会館 (第一研修室)	・令和4年度事業報告及び計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査

(4) 事務局会議及び日本政策金融公庫の融資説明会

年月日	場 所	会 議 名
5.8.25	静岡生衛会館 (第一研修室)	・事務局会議（令和5年度静岡県生活衛生営業指導センターの各事業等） ・融資説明会（生活衛生業者に対する融資制度等）

(5) その他の会議・研修会

年月日	場 所	会 議 名
5.9.13	静岡生衛会館 (第一研修室)	静岡県代表監査委員による財政援助団体等監査 ・公認会計士2名により、静岡県が令和4年度に財政援助等を行った事業の予備監査を実施。
5.10.2	栃木県宇都宮市	生衛業経営セミナー（全国センター主催；栃木会場） ・指導センター理事長他5名が参加。
5.12.14	静岡生衛会館 (第一研修室)	静岡県による公益法人認定法に基づく立入検査 ・衛生課職員2名により、法人運営状況や会計帳簿などの関係書類を聴取調査し、公益認定の基準への適合状況を確認。

事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告には、定款第12条第1項(2)に規定する「事業報告の附属明細書」が存在しないので作成しない。